

## 新型コロナウイルス感染症封じ込めに向けた施策拡充を求める要望書

千葉県知事 熊谷 俊人 様

2021年7月9日

日本共産党 柏市議団

同 野田市議団

同 我孫子市議団

同 流山市議団

4月20日から適用された県内まん延防止等重点措置（以下、「重点措置」）は、期間の延長に次ぐ延長を重ね、6月21日から市原市など5市が、7月2日からは成田市が新たに対象地域へ追加された。また、6月30日の県知事メッセージでは、県内新規感染者の増加傾向を認めている。

県内「重点措置」期間中、新規感染者数は6月13日～20日に続き、6月27日～7月3日までの7日間、すべてで前週同一曜日を上回った。また、6月30日は1ヶ月半ぶりに1日150人超の新規感染者数が確認され、「直近7日間感染者数平均」、「移動平均（7日間）の陽性割合（%）」でもリバウンドは明白である。さらに新規感染者に占めるデルタ株陽性者の割合は、6月7～13日9.3%、14～20日18.5%、21～27日11.6%へと増加している。

以上のことから、「重点措置」地域内での封じ込め施策及び感染抑制の施策に大きな課題があったことを意味している。そこで以下、要望する。

### 記

- 1, 新型コロナウイルスワクチンについて、市町村の希望通り配荷するよう政府へ強く要請すること。

また、RSウイルスやインフルエンザの感染拡大を予防するとともに、医療現場のひっ迫を緩和するため、ワクチン接種費用の減額・免除に県独自に取り組むこと。

- 2, 「重点措置」の指定・追加・除外について、科学的根拠を示すこと。

また、東葛5市が6月20日を持って「重点措置」対象地域から除外されたが、変異株のまん延を防止するため、県の責任で積極的・大規模検査網を